

前例会記録 - No. 965 - 6月5日(第1火曜)

会長挨拶

一昨日は故穂苅修さんの葬儀でご苦労さまでした。一応4月で退会しておりましたが香奠、生花、弔電、弔辞と慶弔規定通りにしておきましたので、ご承知おきください。ご冥福をお祈りいたします。2日朝、松尾総合グラウンドでの第28回飯伊障害者スポーツ大会に行ってきました。ロータリークラブ、ライオンズクラブともに後援しておりますが、出席したのは当クラブのみでした。

日本記念日協会カレンダーで、きょうは【環境の日】。

1972(昭和47)年、国連が「人間環境宣言」を採択し「世界環境デー」とした、日本では環境庁が「環境の日」としている。

向こう一週間の記念日は・6日=楽器の日=6歳の6月6日から芸事を始めると上達するという言い伝えから道具となる楽器もアピールしようと全国楽器協会が制定・7日=母親大会記念日=1955(昭和30)年、初の日本母親大会が開かれた、母親たちの社会活動への意欲を高めるきっかけとなったことから記念日とした・8日=成層圏発見の日=1902(明治35)年、フランスの気象学者が気球を使った観測で成層圏を発見した、その成層圏も地球高温化で汚染されていくのでしょうか?・9日=ロックの日=ロック音楽のPRを目的に楽器店など音楽関係者によって提唱された、6と9です
・10日=ミルクキャラメルの日=1913(大正2)年、森永製菓がミルクキャラメルを初めて発売したことに由来、それ以前はキャラメルとだけで呼ばれていた、グリコ森永事件の結末はどうなったんでしたっけ?次から次ぎに大きな事件があって結末がわからないうちに過ぎていきます・11日=傘の日=暦のうえの入梅にあたるため日本洋傘振興協議会が傘のPRと雨の日の傘の使い方などをアピールしようと制定。

バースデーフラワーカレンダーで、きょうは【ほたるぶくろ】。

・昔、子供が蛍をこの花に入れて遊んだので「蛍袋」、火垂(ほたる=提灯)袋から名づけられたという説もある、別名「釣鐘草」、宮澤賢治が「黒ぶどう酒のコップ」と呼んだのは多分この花ではなかったでしょうか。

・花言葉=忠実、正義。

幹事報告

1. ウィークリーに記載のない例会変更が届いております。
天竜川RCより1)6/11 6/10~11米山梅吉記念館訪問旅行のため
2)6/25 6/26に変更...最終夜間例会開催のため
2. 事務所のパソコンを購入することになりました。
3. ロータリー財団の寄付120,000円を送金致しました。
4. 次年度幹事より、携帯番号の訂正等ありましたら事務局までお知らせ下さい。
5. 次週はクラブアッセンブリーです。順次反省・報告をお願いします。

出席報告

本日の例会				前々例会		
会員総数	出席計算数	欠席者	出席率	メイクアップ	欠席	訂正出席率
30	21	3	85.7%	5	0	100%

本日の欠席者 久保田和彦君、小林糸子さん、竹村英二君

[出席免除欠席者] 古林克己君、中田忠夫君、松下英一君

【本日のビジター0名】

本日のニコニコBOXの合計は41,000円。累計1,193,500円です。

例会変更

ロータリー名	変更日	曜日	理由	メイク場所
天竜川RC	6/11	月	米山梅吉記念館訪問旅行 (6/10~11)	橋場(11日)
〃	6/25 26	月 火	最終夜間例会	橋場(25日)
飯田南RC	6/29	金	第2000回記念例会	マリエール飯田

ニコニコボックス

(飯田東RC)

尾澤隆君：昨日、ヘリの落ちた穂高山荘稜線まで行って来ました。

山の風はこわい！
山の神も！！

久保田光一君：本日は、CT検査のため早退します。

細川さん、後藤さん、尾澤さんの卓話を残念ながらお聞き出来ません。

宮澤宏君：後藤さん今年も非常に美味しい「ショウチュウ」が出来ます様期待しております。

倉澤敏恵さん：人も、世の中の出来事もどんと思い出の中へ追い込まれて行きます。
ただ一つ六月に入るとシンガポールの世界大会に行けたことが嬉しく蘇ります。

石田一実君：穂苅さんの冥福を祈りつつ...

伊藤清文君：穂苅さんの死、本当に残念です...

林隆夫君：梅雨入りも近くなりました。災害がおこらない事を願います。
卓話の皆さんの話を楽しみに。

片桐信親君：久しぶりに内のクラブに在籍されていた宮内孝さんが歯科治療に来ました。
身体の調子の良い時と、悪い時の差が激しいらしく、なかなか治療は進みませんが、皆様に『よろしく』とっていました。

宮嶋逸雄君：穂苅さんの葬儀、皆様ご苦労様でした。
本日の卓話の皆様期待して。

武居正憲君：蒸し暑い時期になり、ますますビールが美味しくなりますが、健康には充分注意したいと思っています。

下田一則君：蒸し暑い日が続きますね。健康に気をつけましょう。

細川仁司君：佐々木年度も残り一ヶ月。最終調整です。

宮澤眞君：早退の為3名の卓話を聞けず残念です。

伊藤篤君：梅雨入り間近。一寸蒸し暑いですネ。

久保田久次君：会員卓話の皆さん楽しく元気の出るお話をお願いします。
元気ないので！！

森澤勝志君：佐々木年度最終月、残り健康にて頑張ってください。

本日の卓話、細川さん、後藤さん、尾澤さん楽しみにしています。

後藤高一君：日曜日に焼耐用のさつまいもの苗植えを行いました。総勢 120 名で、約 7,000 本の苗を丁寧に植えて来ました。きっと秋には立派な芋が出来るでしょう。

佐々木治君：会員卓話を楽しみに。毎日元気でいられる事に感謝して。

ロータリー財団ボックス

飯島正紀君：同級生の旅たちはショックです。

伊藤篤君：ささやかに、また3ヶ月分まとめて。

委員会報告

親睦活動委員長 下田一則君

最終例会の出欠を本日より取ります。多勢のご出席をお願い致します。

雑誌委員長 後藤高一君

横 26P 会場監督 (S A A) の役割について記載されています。...15 世紀にさかのぼる古い言葉。

縦 2P ノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんの「今求められている心の教育」と言うお話の中で学生達には三つの心が大切だと言っています。

- 1) 待つことができる心
- 2) 思いやることができる心
- 3) 自分を大切にすること

とても良いお話です。是非ご購入下さい。

縦 28P Rotary AT Work

「カンボジアに飯田学校を」飯田 R C 浜島光男さんの記事が載っています。

本日の行事『会員卓話』

後藤高一君...『日本の苗字』 インターネットHP NTT電話帳が基礎のデータベース

日本の苗字 約30万件

うち上位7,000件で日本の人口96%をカバーしている。(日本の人口1.2億人)

ベスト10... 1位「佐藤」 2位「鈴木」 3位「高橋」 4位「田中」 5位「渡辺」
6位「伊藤」 7位「山本」 8位「中村」 9位「小林」 10位「斎藤」

合計 12,736,000人位

当クラブ(全国)で少ない苗字ベスト3

蒲 (全国で)3,953番目...3,000名

尾澤(")2,915番目...4,600名

武居(")2,209番目...6,600名

穂苅さんは
7,374位と言う
3%(1,200名位)
しかいない貴重なお名前です。

苗字で見る飯田東RC

当クラブの多い順ベスト3..... 1位「久保田」3名

2位「伊藤」2名、「佐々木」2名、「宮澤」2名

残りは全て1名

全国では.....下記の通り

1位「伊藤」全国では6位	14位「宮澤」全国では325位
2位「小林」" 9位	15位「下田」" 378位
3位「佐々木」" 14位	16位「竹村」" 401位
4位「林」" 19位	17位「宮島」" 451位
5位「後藤」" 33位	18位「片桐」" 474位
6位「石田」" 58位	19位「矢澤」" 936位
7位「杉本」" 102位	20位「熊崎」" 1535位
8位「中田」" 112位	21位「森澤」" 1598位
9位「久保田」" 127位	22位「古林」" 2002位
10位「松下」" 149位	23位「倉澤」" 2024位
11位「小池」" 155位	24位「武居」" 2209位
12位「飯島」" 270位	25位「尾澤」" 2915位
13位「細川」" 281位	26位「蒲」" 3953位

長野県内(上位5)...小林、田中、中村、丸山、伊藤

尾澤隆君...「奥穂の山行」

私は以前にも話したように赤穂高校山岳部OBです。(女性はOGと言います)その当時鬼の顧問「渋谷先生」が『お前達には中央アルプスと南アルプスがある。だから北アルプスは行かずとも3年以上は山を楽しめる』と言われ北アルプスは一度も行ったことがありませんでした。卒業して、十年以上過ぎて40になる前からOB仲間から誘いがあり北アルプスへ入り始めました。まず、槍、夢のまた夢...。3年続けて登って2回目だけ頂上にて晴れ、まあ梅雨時の合間に登るのだから仕方ない。

今年は春先雪が少ないから2週早めて5月26~27に奥穂または北穂へ登ろうと決定。25日金曜日夕方松本へ...。いつものようにしこたま飲んで26日5時行動開始。8時上高地神明涸沢、挽屋、本谷橋、涸沢ヒュッテ1時30分着。内緒で摘んだ高山植物の天ぷらと牛シャブ・豚シャブ...。そしてワイン、焼酎、ウイスキー!しっかり飲んで眠る。早朝3起床、4時雪崩のデブリを越え登坂斜度40度以上、アイゼンワークで直登。一つ間違えば滑落、新聞ネタとなるところ、穂高山荘のある稜線まで格闘。2時間半、強風と霧、立っているのも大変。先輩と打ち合わせ登頂断念!40度をグリセートで下る。2時間30分の登りをなんと15分でクリアー。涸沢ヒュッテ着、英ちゃんの奥さん静ちゃんが迎えてくれました。ここで問題、いかかぶりではないが、行こうと思えば頂上へは行けたでしょう。でも断念、危険は冒さない山行の鉄則。これが出来なければ山は行けない。そして仕事も同じ。行く時はとことん行く!疑問がある時は撤退、停滞。それが危機管理の原点と考える。どんな道も楽あれば苦あり、それを乗り越える判断力と精神力があれば良いと思います。山行ではいつもそれを考えます。体力=財力=努力。企業経営にも当てはまることと思いますが、小生はまだまだです。

細川仁司君

只今台湾に行く準備をしております。私もインターアクト生と共に台湾に行って来ます。しかしながら挨拶をその国の言葉でしなくてはならず一生懸命勉強をしているところです。

今回本当にいろいろありましたが、そういった事はすんなり替われる体制作りをしなくてはならないと思います。

台湾研修には20人のインターアクト生が行くわけですが、下農からは2名のIAC生と高野先生が行くことになっています。今年下農は12人の新生が入会致しました。しかし、他の高校では1人~2人といった高校もあります。人数がなくてはいろいろな事業も出来ないのではないかと思います。顧問の先生も新生の獲得をどのように考えているのか...。各高校も10人以上のレベルに何とか引き上げて行きたいと思います。

インターアクトを通じながら少しでも勉強できればと思います。